

令和2年度 学習案内 (シラバス)

教科	技術	学年	1	担当者	根本 二郎
----	----	----	---	-----	-------

◇技術家庭 (技術分野) の目標

ものづくりなどの実践的・体験的な学習活動を通して、材料と加工、エネルギー変換、生物育成及び情報に関する基礎的・基本的な知識及び技術を習得するとともに、技術と社会や環境とのかかわりについて理解を深め、技術を適切に評価し活用する能力と態度を育てる。

◇1年間の学習計画

月	学習内容	月	学習内容
6	<div style="border: 1px solid black; border-radius: 25px; padding: 10px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 家 庭 分 野 の 学 習 </div>	1 1	ガイダンス 1 技術を見つけよう 2 技術とわたしたちの生活 3 3年間の学習の見通しをもとう A 材料と加工に関する技術について 1 ものづくりの視点と進め方 製品の工夫と技術の進歩
7		1 2	2 材料 さまざまな材料と特徴
8		1	3 設計 (物を整頓する製品) 製作品の決定、構想図
9		2	4 木材による製作 けがき、切断、切削、組立て
10		3	5 仕上げ、塗装、製作のまとめ 5 材料と加工に関する技術の評価と活用 材料と加工に関する技術と社会・環境とのかかわり

◇評価方法

評価の観点 (身に付けたい力)		評価の方法	%
生活や技術への関心・意欲・態度	生活や技術について関心をもち、生活をよりよくするために進んで実践しようとする。	授業態度、持ち物の準備、ノート記入状況、製作品完成状況	2 5
生活を工夫し創造する能力	社会や環境を見直し、課題を見付けるとともに、その解決を目指して、自分なりに工夫し創造している。	ノートまとめ、レポート考察、製作品の工夫、テスト	2 5
生活の技能	生活に必要な基本的な技術を身に付け、その技術を安全に活用している。	各作業工程精度、製作品完成度、技能テスト	2 5
生活や技術についての知識・理解	生活や産業の中での技術の役割について理解し、生活や技術に関する基礎的な知識を身に付けている。	テスト、製作品完成状況	2 5

◇学習のアドバイス

伝統的な技術と先進の技術を理解する。現在の豊かな生活を見渡し、身の回りの製品などから色々な技術を発見する。技術の発展が生活を豊かにし、産業を発展させてきたことを理解し、資源や環境の問題やエネルギーの問題などを考える。技術の授業では、以上のような知識と実習することを通して技術の習得と思考力を身につけます。家庭でも色々な技術や環境問題などを話題にする。また、関連施設の見学をすることで技術科の学力が高まると思います。